※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次 1日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	春日市			代表者名	春日市長 井上澄和
担当者部署	総務部		連絡先電話番号	092-584-1118	
担当者役職	統括係長	担当者氏名	安部 耕平	連絡先E-mail	
住 所	816-8501 福岡	コ市原町3丁日1番地ら			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	山澤 浩幸	
評価	大変よい	
	市職員として長年情報政策に携わられた経験を基にき点について、的確にアドバイスをいただくことが	、本市が自治体情報システム標準化・共通化を進めるに当たって留意すべできた。
アドバイザー への要望事項	特になし	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1.	派遣日予定日(応募依頼より)	支援内容(応募依頼より)	期日・支援内容の変更あり		
対応日·時間	令和4年5月27日	支援・助言	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
			11時00分	12時00分	0
				活動時間(分)	60

4.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可			https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-			
掲載許可	○掲載可		good practices/past year all houkoku/			
5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果						
5-1. 支援を受けた対象者		属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数			
		職員	2	人		
5-2. 支援を	5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果					
事業の課題・ (具体的にご	問題点 記入下さい)	・Fit&Gap分析の具体的な手法 ・システムー括調達におけるプロポーザルの審査	方法			
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)		・Fit&Gap分析の実施におけるポイント ・自治体情報システム標準化における調達仕様書の作成・プロポーザルの実施				
	支援を受けた内容 記入下さい)	・他自治体における・Fit&Gap分析の状況・システムー括調達におけるプロポーザルの審査	本における・Fit&Gap分析の状況 ムー括調達におけるプロポーザルの審査要領作成のポイント			
支援を受け改善	又は解決された内容	・Fit&Gap分析における留意事項を確認で	きた。			

(具体的にご記入下さい)	・ンヘノム 泊別住にのけるノロハ ソルツ番目女	て以IFIXVノハバーノ I で UE ō心 し C / C。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない	
改善又は解決されなかった内容	自治体情報システム標準化における調達仕様書の作成		
持ち越しとなった内容			
(具体的にご記入ください)			
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。		
5-3. 今後の計画		②次年度に予算化を図り推進する	
事業の最終的な目指す姿	自治体情報システム標準化における調達仕様書の作	F成・プロポーザルの実施	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。 なお、その他を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

報告日 1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



